



R6.9.26

令和6年度 朝日中学校 学校だより

だのっこ

鶴岡市立朝日中学校

TEL:53-2092

Fax:53-2091

Mail⇒



体育祭お疲れさまでした。ありがとうございました！



9月20日、雨天のため、体育館での開催となりましたが、体育祭が行われました。

この鶴岡でも前日から豪雨被害等が予想される天気予報で、実際、20日の朝は、学校に向かう車のワイパーが追いつかないほど、まさにバケツをひっくり返したような雨と雷で、皆さんの安全を考えれば、登校自体を見合わせてお休みにしなければならないんじゃないか、と思うほどの天気でしたが、徐々に雨脚も弱まり、無事開催することができました。

グラウンド状況によっては、小雨でも「雨天の時カットする種目」を実施したい、と思っていましたが、残念ながらそれもかなわず、屋内では実施できない競技は中止せざるを得ませんでした。しかし、皆さんの表情や取り組む姿勢から、ともに心を一つに競技や応援に取り組んでくれていると感じることができました。ありがとうございました。



「悔しい思いはあるけれど後悔はない」

「悔しい思いはあるけれど、後悔はない。」赤軍の解散式で、3年生のある生徒の言葉がとても印象に残りました。

仕方のないことなのかもしれないけれど、赤軍の皆さんは今日の結果をどう受けとめてくれるだろうか、という思いで赤軍の解散式を参観した時、ある3年生がお話してくれたこの言葉が胸に残りました。

期待していた結果が得られなかったとき、秋山の場合、これまでは「あのときもっとこうすればよかった」とか「もっとできることがあったんじゃないか」と後悔していました。そして、期待するような結果が得られなかったことに対するネガティブな思考を変えるため、後悔は次につながるんだ、と考えるようにしていました。



でも、3年生の言葉を聞いて、きっと精一杯取り組んだ結果だからきっと後悔はないんだな、と。そしてそういえば、自分もそんな気持ちになったことってあったな、と思い出しました。

それは、10年以上前、まだ担任を持っていたころの合唱祭のことです。

当時、秋山が担任していたクラスの学年

は4クラスあって、合唱祭では最優秀、優秀がそれぞれ1クラス選出されます。当時担任していたクラスの子たちも、最優秀を獲るために、練習には一所懸命取り組んでくれていました。

ただ、問題はもともと男子が多いクラスだったのですが、みんなとっても頑張ってくれるので、サビの部分になると男声が大きくなりすぎてしまうことでした。いろんな人に「あの部分ハーモニー

を考えると、男子に少し声量を抑えるように指導した方がいい」というアドバイスをもらいましたが、曲の読み取りや楽譜上でもそこは強く出す部分だったので、男子にボリュームを落とすよう指示するのは男子に、「賞を獲るためだから、そんなに頑張るな」と言っているようなものを感じられ、とても違和感がありました。

最終的には、持てるものを出し切ろう、とクラス全員で確認し、本番に臨み、結局最優秀は取れませんでした。でも確かに、あの時は秋山もクラスの生徒も、悔しい思いはあるけれど後悔はなかったな、と思い出しました。

大事なことは自分の精一杯で目の前のことに取り組むことで、精一杯取り組んだ結果だったからこそ、あの言葉が出てきたんだろう、と思いました。大事なことは目の前のことに精一杯取り組むこと、と改めて気づかせていただきました。ありがとうございました。

赤軍の3年生の皆さんそれぞれから、1、2年生に対して前向きな言葉、2年生に期待する言葉がかけられていましたね。悔しかったと思うけれど、その思いを2年生、1年生が引き継いでくれることを願っています。



理科 単元テストの日程変更

※単元テスト等の日程は、学校 HP でも随時お知らせしています。⇒



1年生:10月3日(木)※そのまま

2年生:10月4日(金) 3年生:10月2日(水)